

令和7年第2回定例会 一般質問

- 1 池山 節夫 議員----- P. 2
- 2 前田 隆 議員----- P. 3 ~ 4
- 3 堀内 貴志 議員----- P. 5 ~ 6
- 4 池田 みすず 議員----- P. 7 ~ 8
- 5 持留 良一 議員----- P. 9 ~ 10
- 6 宮迫 隆憲 議員----- P. 11 ~ 12
- 7 新原 勇 議員----- P. 13
- 8 川畑 三郎 議員----- P. 14 ~ 15
- 9 梅木 勇 議員----- P. 16 ~ 17
- 10 高橋 理枝子 議員----- P. 18 ~ 19
- 11 感王寺 耕造 議員----- P. 20 ~ 21

1 池山 節夫 議員

一問一答方式

1 市政について

市長
副市長
関係課長

(1) 宇喜多秀家公の大河ドラマ化に向けて

(2) 公用車のカーナビでのNHK受信料について

(3) 燃やせるごみ袋について

2 教育行政について

市長
副市長
教育長
関係課長

(1) 小学校の在り方について

(2) 中学校の部活動について

2 前田 隆 議員

一問一答方式

1 基金について

市 長
副 市 長
関 係 課 長

(1) 基金積立状況と今後の積立予定について

ア 財政調整基金、市有施設整備基金の現在高と令和6年度決算確定後の積立予定は

(2) ふるさと応援寄附金の令和6年度実績と7年度の現状推移は

(3) 積立基金運用について

ア 基金の運用はどのようになされているのか。実績は

2 少子化に伴う小学校の今後について

市 長
副 市 長
教 育 長
関 係 課 長

(1) 児童数の現状と5年後予測数及び課題

ア 令和7年度の各小学校の新入生数及び児童数は

イ 2030年度の各小学校の新入生及び児童の予測数と2025年度比増減は

ウ 5年後予測数における垂水小学校及び少人数小規模校の状況と課題は

(2) 少子化に伴う学校の在り方について

ア 学校運営協議会の意見取りまとめ結果と検討委員会設置はどうなったか

イ 検討委員会の位置づけと目的・機能及び教育委員会の関わり方は

ウ 検討委員会後の展開について

3 公営住宅等の長寿命化計画について

市長
副市長
関係課長

(1) 概算工事費の検証

ア 概算工事費と実際の工事費との開きについて

イ 今後の工事費と計画の見直しが必要だが対応は

(2) 用途廃止の公営住宅について

ア 現在の入居世帯数はいくらか。退去に向けた住み替えの状況は

イ 廃止後の跡地利用はどのように検討・計画されているか

ウ マイナス入札での処分検討は

3 堀内 貴志 議員

一問一答方式

1 垂水市の活性化対策について

市 長
副 市 長
関 係 課 長

(1) 温泉施設の活性化について

(2) 「花の街」としての再構築について

(3) 地元食材を使う飲食店への支援について

2 Jクレジット制度の導入について

市 長
副 市 長
関 係 課 長

(1) 垂水市としてJクレジット制度への参加を検討しているか

(2) 他自治体の事例を参考に、垂水市での可能性をどう評価しているか

(3) 市有林の管理状況、森林組合との連携体制はどうなっているか

3 再犯防止推進計画について

市 長
副 市 長
関 係 課 長

(1) 再犯防止推進計画の策定についてどのように考えているか

- | | | |
|---|---|----------------------------------|
| 4 | 自主文化事業について | 市 長
副 市 長
教 育 長
関 係 課 長 |
| | (1) 自主文化事業の年間計画はどのように決定されるのか | |
| | (2) 市民の声やニーズはどのように反映されるか | |
| | (3) これまでの取組と課題について | |
| | (4) 文化会館の年間稼働率についてどの程度か | |
| 5 | 市民館の調理室の施設整備について | 市 長
副 市 長
教 育 長
関 係 課 長 |
| | (1) 利用状況の現状と課題について | |
| | (2) 利用者の声を聴いて、施設改修の必要性は | |
| 6 | パワハラ防止対策について | 市 長
副 市 長
関 係 課 長 |
| | (1) 庁内におけるパワハラの実態について
相談件数、認知件数、離職及び療養休暇の取得等 | |
| | (2) メンタルヘルスとパワハラの関係 | |
| | (3) パワハラ防止対策について | |
| | ア 組織の改善と再発防止策 | |
| | イ 第三者相談窓口の活用 | |

4 池田 みすず 議員

一問一答方式

- 1 たるみず元気プロジェクト・健康チェックについて
- (1) 過去7年間の効果について
- (2) 参加者を増やすための取組は
- 2 熱中症対策について
- (1) クーリングシェルターの指定について
- 3 小中学校体育館の空調整備について
- (1) 今後の空調設備の整備計画は
- 4 男女共同参画の推進について
- (1) 第2次垂水市男女共同参画基本計画について
- ア 今年度見直しの年であるが、これまでの成果及び課題等の評価は
- イ 重点目標「政策・方針決定過程への男女共同参画の推進」において、市の審議会等への女性委員の登用の割合は
- ウ 重点目標「地域コミュニティに対する男女共同参画の推進」において、施策の方向の中に「男女共同参画の視点を取り入れた防災体制の確立」があるが、防災会議の女性委員の現況及び今後の対応について
- エ 女性消防団員の活動状況や人員等の現況について県内の状況と併せて伺う
- (2) 避難所運営について
- ア 避難所開設に伴う配置職員の女性の割合は

5 小・中学校における生活習慣病予防対策について

市 長
副 市 長
教 育 長
関 係 課 長

(1) 児童生徒の肥満の傾向について

(2) 学校における取組について

(3) 食育・健康教育の観点からの取組について

(4) 小児生活習慣病予防健診を実施する考えは

6 給食費無償化事業について

市 長
副 市 長
教 育 長
関 係 課 長

(1) 市外に通う児童生徒数は

(2) 市外に通う児童生徒も対象とすべきと考えるが見解は

5 持留 良一 議員

一問一答方式

1 市長の政治姿勢について～平和行政の推進を

市長

副市長

(1) 日本被団協のノーベル平和賞受賞に関して

関係課長

ア 受賞について市長の見解は

イ 政府は被爆国として核兵器禁止条約に署名・批准し、核保有国に禁止条約への参加を呼び掛ける必要性があると考えが見解を

ウ 核兵器廃絶および恒久平和の実現にむけ自治体で取り組めることはあるのか（自治体としての非核都市宣言等）

2 会計年度任用職員の雇用安定化について

市長

～雇用の安定は、住民サービス向上につながる最大の保障

副市長

～会計年度任用職員は、市民のために働く公務労働者

関係課長

～安心して長く働き続けられるように

(1) 国の会計年度任用職員制度の導入等に向けた事務処理マニュアルから「3年目公募」に関する記述が削除されたことに関して

ア なぜ削除されたのか。公募は必須でないとしていいのか

イ 再度の任用が考えられる場合でも必ず公募を実施する必要があるのか

ウ 公務労働者としての自覚と能力向上等のために、職員の研修はどう保障され、推進されているか

- 3 図書館～身近に使いやすい図書館を
～運営に地域住民が参加することは図書館の活性化にもつながる
※令和元年5月法改定により首長所管に
- 市 長
副 市 長
教 育 長
関 係 課 長
- (1) 図書館協議会（平成28年度から「協議会経費」を地方交付税措置している）の設置について
- ア 19市の設置状況と大隅管内の設置状況は
- イ 図書館協議会を設置し、住民の参加で身近で使いやすい図書館運営をさらに進めることができるのではないか
- 4 エアコン助成・創設の検討を
～熱中症から命と健康を守る取組を
～そもそも自治体が独自の補助に踏み出さざるを得ないのは、生活保護世帯へのエアコン支給要件があまりにも厳しすぎる
- 市 長
副 市 長
関 係 課 長
- (1) 毎年の猛暑から住民の命と健康をどう守るかが引き続き自治体の課題である。
- ア 生活保護世帯へのエアコン設置費用支給に関する厚生労働省の「通知」は、厳しすぎると意見があるが見解は（厚生労働省社会・援護局長の通知「生活保護法による保護の実施要領の取り扱いについて」の一部改正平成30年6月27日）
- イ 一部の自治体には高齢者世帯など一定の条件（高齢者・障害者世帯で非課税世帯等）へのエアコン購入・設置費用の補助制度があるが認識と見解は
- ウ 高齢者の生活実態はどのように把握されているか（エアコンの有無）。高齢者の生活実態調査の項目にエアコンの有無の検討を。また、生活保護世帯の実態調査も
- エ エアコン助成・創設の検討を

6 宮迫 隆憲 議員

一問一答方式

1 農政について

市長
副市長
関係課長

- (1) 畜産農家の現状は
- (2) 本市の畜産農家への支援は
- (3) 今後の取組は

2 児童クラブについて

市長
副市長
関係課長

- (1) 放課後児童クラブの運営の仕組みは
- (2) 保護者の声は市に届いているか
- (3) 今後の児童クラブの開設等の見込みは

3 果樹試験場跡地について

市長
副市長
関係課長

- (1) 再三、要望を行っているが、進展がないのはなぜか
- (2) 今後どのように対処していくのか伺う

4 本市の託児所について

市長
副市長
関係課長

- (1) 中央病院内に託児所があるが、近年の利用状況は
- (2) 子育て世代（0歳児～5歳児子育て中）の病院勤務者の割合は
- (3) 現在、保育園等は国の支援、本市の支援で実質無償化だが、託児所（利用者）への支援はできないか

5 期日前投票について

市 長
副 市 長
関 係 課 長

- (1) 夏の参議院選挙が行われるが、過去の投票率の推移を伺う
- (2) 現在まで投票率を上げるためにどのようなことをされ、投票率にどう反映されたか
- (3) 土日を使い時間を決め期日前投票をする際、投票所の立会人はどのような条件が必要か
- (4) 期日前投票は投票率の増加を目的としたもので、是非、牛根・新城両支所での開設を願う声が多いが、市長の考えは

7 新原 勇 議員

一問一答方式

1 契約保証不明金について

市長
副市長
関係課長

- (1) 契約保証不明金の時効が来たが、警察からの説明と市の対応と市長から市民への説明は

2 防災対策について

市長
副市長
関係課長

- (1) 梅雨入りしたが対策は
河川の寄り洲除去、堤防の修復状況等、避難所の備蓄、電源等

3 県道について

市長
副市長
関係課長

- (1) 県道71号線垂水南之郷線の現状は
- (2) 県道72号線垂水大崎線の道路拡幅は

4 垂水市住宅取得費助成金交付事業について

市長
副市長
関係課長

- (1) 交付実績について
- (2) 転入世帯100万円を段階的にできないか

5 人手不足対策について

市長
副市長
関係課長

- (1) 自治体と連携したスキマバイト設置について

6 带状疱疹定期接種について

市長
副市長
関係課長

- (1) 接種状況について
- (2) 定期接種になって何が変わるのか

8 川畑 三郎 議員

一問一答方式

- | | | |
|-----|-------------------------------|-------------------------|
| 1 | 梅雨等の防災対策 | 市 長
副 市 長
関 係 課 長 |
| (1) | 梅雨・台風の時期となった。防災対策の状況をお知らせください | |
| 2 | 農地中間管理機構（農地バンク）について | 市 長
副 市 長
関 係 課 長 |
| (1) | 現在の状況は | |
| (2) | 貸借時手数料が導入されている県があるとの事だが | |
| 3 | 海岸の整備について | 市 長
副 市 長
関 係 課 長 |
| (1) | 小浜地区の海岸に暖竹が茂っている。除去は出来ないか | |
| 4 | 事前予約型タクシーについて | 市 長
副 市 長
関 係 課 長 |
| (1) | 牛根地区の実証運行結果について | |
| (2) | 今後の事業展開について | |
| 5 | 漁業振興について | 市 長
副 市 長
関 係 課 長 |
| (1) | 今年度のもじゃこ採捕について | |
| (2) | 人工種苗の実績と効果は | |
| (3) | カンパチ祭について | |

6 協和地区における観光整備は

市 長
副 市 長
関 係 課 長

(1) 海潟地区の観光整備の現状について

(2) にご展望所について

(3) にご展望所の維持管理について

9 梅木 勇 議員

一問一答方式

1 市営墓地について

市 長
副 市 長
関 係 課 長

(1) 今年度の維持管理について

(2) 環境整備について

2 軽自動車税の減免について

市 長
副 市 長
関 係 課 長

(1) 種別割の減免について

ア 公益のため直接専用する軽自動車等に対する種別割の減免について

イ 減免件数は

(2) 身体障害者等に対する種別割の減免について

ア 減免件数は

イ 申請書類について

3 有害鳥獣対策について

市 長
副 市 長
関 係 課 長

(1) 拡充された有害鳥獣捕獲期間のサル・ニホンジカ・イノシシの実績は

(2) 狩猟免許取得環境対応について

4 牛根中学校跡地等の事業進展について

市 長
副 市 長
関 係 課 長

(1) ローカル10,000プロジェクトについて

ア 地域経済循環創造事業とは

(2) 施設の事業計画について
～事業の規模、雇用等

10 高橋 理枝子 議員

一問一答方式

- | | | |
|-----|----------------------------|------------------|
| 1 | 不登校への対応について | 市 長
副 市 長 |
| (1) | 校内教育支援センターの取組の成果について | 教 育 長
関 係 課 長 |
| 2 | 防災道の駅について | 市 長
副 市 長 |
| (1) | 防災道の駅たるみずはまびらの役割について | 関 係 課 長 |
| (2) | 防災道の駅たるみずはまびらを活用した観光振興について | |
| 3 | 契約保証不明金285万円時効後の対応について | 市 長
副 市 長 |
| (1) | 不明金事件発生から時効までの経緯を | 関 係 課 長 |
| (2) | 時効後の対応について | |
| (3) | 再発防止について | |
| 4 | こどもの危機管理について | 市 長
副 市 長 |
| (1) | こどもの危機管理の現状について | 教 育 長
関 係 課 長 |
| (2) | 何か事案が起きたときの対応は | |
| 5 | 戦後80年を考える | 市 長
副 市 長 |
| (1) | 本市の戦争遺跡について | 教 育 長
関 係 課 長 |
| (2) | 浜平特殊地下壕の今後について | |

6 女性の活躍推進について

市 長
副 市 長
関 係 課 長

(1) 女性の声を聴く機会は

(2) 垂水市の女性活躍推進会議設置予定はないか

7 書かない窓口について

市 長
副 市 長
関 係 課 長

(1) 書かない窓口の説明を

(2) 今後の方向性について

11 感王寺 耕造 議員

一問一答方式

1 桜島活動火山対策について

市長
副市長
関係課長

- (1) 5月12日より火山活動が活発化している。始良カルデラ下のマグマは、大正噴火時に匹敵する蓄積量となっている。現状と今後の動向は
- (2) 令和7年3月県は、桜島火山避難計画を策定した。しかし、基本指針が示されているにすぎない。今後実効性のある避難計画を4市協議会で取りまとめていかなければならないが、タイムスケジュールと現時点での課題、問題点はないのか
- (3) 火山防災教育について、市民に対し桜島の活動の歴史や今後の防災教育を進めることが重要であると考えますが、本市の今後の対応は

2 カスタマーハラスメント・パワーハラスメントについて

市長
副市長
教育長
関係課長

- (1) 庁舎内・教育委員会管轄でカスハラ、パワハラ的事案はないのか
- (2) カスハラ、パワハラについての研修等防止対策はどうなっているか
- (3) カスハラに関する条例の考えは

3 公益通報制度について

市長
副市長
関係課長

- (1) 通報があった場合の対応は整備できているのか

4 有害鳥獣について

市 長
副 市 長
関 係 課 長

(1) 鹿屋市は捕獲アプリの導入を行っているが、A Iを活用した被害軽減の取組の考えはないのか

(2) イノシン捕獲後、高齢化により止め刺しが困難であり、電気止め刺し機への補助要望の声を聞くが、きちんと対応すべきでは

5 耕作放棄地・周辺環境の整備について

市 長
副 市 長
関 係 課 長

(1) 耕作放棄地が有害鳥獣の住処となっている。地域住民で維持管理をしてきたが高齢化、マンパワーの不足により継続が困難になってきている。ラジコン草刈機購入への補助金・レンタルに対する助成金等の考えは

6 出産のできる産婦人科不足について

市 長
副 市 長
関 係 課 長

(1) 鹿児島市・いまきいれ総合病院が出産対応を8月以降休止すると発表された。市民が出産できる環境整備が必要と考えるが対応は